

ジーン・ワルツ (2011)

メディア 映画

ジャンル ドラマ ミステリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 111分

初公開日 2011/02/05

公開情報 東映

映倫 G

【キャッチコピー】

天才医師<遺伝子（ジーン）の女神>が仕掛ける、禁断の奇跡。

【解説】

『チーム・バチスタの栄光』の海堂尊によるベストセラー医療ミステリーを「パーマネント野ばら」の菅野美穂主演で映画化。さまざまな問題が山積する現代の産婦人科医療を背景に、現場で格闘する医師として体制に批判的なヒロインが抱える葛藤と彼女を巡る疑惑の行方を描く。共演に田辺誠一、浅丘ルリ子。監督は「NANA」の大谷健太郎。

医療の最高峰、帝華大学病院の医師・曾根崎理恵は、一方で廃院寸前の小さな産婦人科医院マリアクリニックの院長代理としても働いていた。そこには現在、それぞれに事情を抱えた4人の妊婦が通っていた。ところが、最先端不妊治療に積極的な理恵には、マリアクリニックでの治療にある疑惑が向けられていた。そんな理恵と同じ帝華大学病院に籍を置くエリート医師・清川吾郎は、改革の必要性を認めながらも、そのやり方については理恵とことごとく対立していた。そして、理恵の行動に疑問を抱いた清川は、彼女の周辺を調べ始めるのだが…。

【クレジット】

監督	大谷健太郎
製作	廣田武仁 遠藤茂行 島中達郎 川城和実 重村博文 軽部重信 喜多埜裕明
プロデューサー	松橋真三 野村敏哉
原作	海堂尊 『ジーン・ワルツ』（新潮社刊）
脚本	林民夫
撮影	青木正
美術	太田喜久男
編集	上野聡一
音楽	上田禎
音楽プロデューサー	安井輝
主題歌	小田和正 『こたえ』
照明	平野勝利

装飾	櫻井啓介
録音	藤丸和徳
助監督	村上秀晃
出演	菅野美穂
	田辺誠一
	白石美帆
	桐谷美玲
	音尾琢真
	大森南朋
	片瀬那奈
	濱田マリ
	大杉漣
	須賀貴匡
	仁科貴
	遠藤由実
	小林且弥
	西村雅彦
	南果歩
	風吹ジュン
	浅丘ルリ子